

10月11日(月)

## 聖なる山の希望

聖書朗読 ヨエル書 3：17～21

あなたがたは、わたしがあなたがたの神、主であり、私の聖なる山、シオンに住むことを知ろう。  
ヨエル3：17

私たちの希望の礎になっている山(丘)があります。ヨエル書で、神様はこの山で起こった歴史的な出来事について語られています。今日の聖句では、この聖なる山、つまり、シオンについて語られていることは私たちに希望を与えてくれます。

今日の聖句には2つの希望に満ちた約束があります。主は、「主の宮から泉がわきいでシティムの溪流を潤す。」そして「わたしは彼らの血の復讐をし、罰しないはおかない。」と宣言されています。

ユダの人々を守り備えてくださったという歴史的状況に加えて、ひとつの約束は、私たちの罪の赦しのためにイエス様をご自身の罪のない血を流された聖なる丘を指しています。イエス様のお赦しがなければ、私たちはエジプトとエドムが彼らの咎ゆえに経験したのと同じような荒廃と衰退に直面することになります。

ヨエルはまた「主の宮から泉がわきいで」と預言しました。ヨハネの福音書7章37節から39節で、イエス様は、イエス様を信じる者の心の奥底から湧き出る生ける水の流れ(聖霊)について語っておられます。それはのちにペンテコステのときに成就されました。イエス様の十字架、復活、そしてペンテコステという聖なる丘での出来事は、罪とその結果にうんざりしている人々に聖霊を吹き込む希望を与えてくれます。

讃美歌 87B

祈り 主よ。あなたの聖なる丘で起こった出来事だけに私たちの望みをおくことがができますように。

イエス様のお名前によって。アーメン。

マーク・ゴメス

テキサス州、ベッドフォード

## 今日のカ

2021年10月11日～10月17日

翻訳 村越克子  
浦部言

編集 野口恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

10月12日(火)

## 高慢でいっぱい、それとも愛でいっぱい？

聖書朗読 オバデヤ書 1:1~4

あなたの心の高慢は自分自身を欺いた。

オバデヤ書 1:3

あなたは、自分が他の人より優れていると思ったことはありませんか。自分が別の道をたどってきたので、自分より「下」にいると思った人々に会ったり、つき合ったりする必要はなかったなあと思うことはありませんか。他の人は困っているのに、自分は悪い状況から抜け出せてラッキーと思ったことはありませんか？ オバデヤ書は、神様が高慢さについて何度も語られていることを私たちに思い起こさせます。

クリスチャンとして、私たちには愛を示す機会が多くありますが、私たちはしばしば弱く、代わりに高慢に陥りやすいのです。自力の力では、神様がお望みになるように人を愛することはできません。ローマ人への手紙5章5節の「私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです」という聖句を覚えていますか。そこに書かれている神様の愛は、力強く、健全で、変容可能で、完璧なタイミング注がれる、尽きることのない愛です。その愛を私たちは神様から頂いているのです。この愛を私たちは作ることは出来ません。それは、私たちに注がれているのです。だからこそ、他の人と分かち合うことができるのです。

絞り立てのオレンジジュースをホームレスの人たちに提供するために、オレンジと自分の腕力を用いてオレンジジュースを作る友人がいます。別の友人は視覚障害者のために本を読んで録音しています。友人たちは私にとってのお手本です。彼らが示す愛は、高慢さや自己中心とは正反対のものです。神様から自分に注がれている愛という贈り物を覚えることによって、高慢さに打ち勝つことができます。

讃美歌 II 167

祈り 親愛なるあらゆる恵みを与えてくださるお方。惜しみなくお与えくださるお父様に感謝します。他の人にあなたの愛を示す方法と行動を起こす意志と強さを与えてください。

イエス様のお名前を通してすべてのご栄光をあなたに帰します。  
アーメン。

メアリー・K・フレンチ

カリフォルニア州 サンルイス・オビスポ

10月13日(水)

## 思いやり深くある

聖書朗読 ヨナ2

私たちの負いめをお赦しください。私たちも、私たちに負いめのある人たちをゆるしました。  
マタイ6:12

ヨナは愚かにも、神様から命じられた自分の任務を回避しようとしてしました。ヨナが窮地に陥ったのは当然のことですが、その窮地にあってヨナはまれにみる知恵を示しました。苦しみを訴え、神様の救いに望みを託して祈りました。自分が犯した罪がどのようなものであるかを理解し、人間の真の忠誠とは、創造主、つまり真実で、誠実で、思いやりのある恵み深いお方である神様に対して忠実であることだと分かりました。

このような忠誠があつて、それがライフスタイルとして実践されるなら、日々の生活は、神様が描かれているような良いものとなります。一方、神様への忠実さが欠けているなら、人生につまずいてしまいます。ヨナはそれが彼の身にも起こったと分かりました。二度目のチャンスを与えられて、彼は神様に言われた通りにやり始めました。残された問題は、ヨナが神様の慈悲深いご性質に感謝し、見做うことを学ぶかどうかでした。ヨナはニネベの町に行き、神様のニネベの町に対する審判を叫び伝えました。彼は、もし、ニネベの人々が悔い改めるなら、神様があわれみ深く、災いを思い直される方だとわかっていました。しかし、この箇所ではヨナは失敗から学ばず、自分は神様のように憐れみ深くなれなかったのです。私たちも時としてヨナのようではないでしょうか。しかし、そのような私たちでも神様に立ち返れば、必ず思いやりのある心を持つことができることを覚えていて下さい。

私たちは正義を望むかもしれませんが、

本当に望むべきは思いやりです。

人に本当に必要なものは思いやりなのです。

B. C. フォーブズ

讃美歌 II 183

祈り お父様。あなたの私へのいつくしみは計り知れないほど豊かです。いつくしみを十分に頂いたのですから、今度は私も他の人に思いやりにみちていることを示すことができますように。  
キリストにおいて。アーメン。

マイク・サンダース

アイダホ州 ボイジー

10月14日(木)

## ちょうどよい遅さ

聖書朗読 ヨナ 4:1~4

愛する兄弟たち。あなたがたはそのことを知っているのです。しかし、だれでも、聞くには早く、語るのはおそく、怒るにはおそいようにしなさい。

ヘブル1:19

私がどこで最初に見たのかは覚えていないのですが、聖書における神とその民についてのカートーン(アニメ)を見た記憶があります。

そのアニメでは、空に顔を上げて荒野に立っているローブ姿の男が雲に話しかけています。背景で柴が燃えていたので、彼は間違いなくモーセです。アニメの画面の下に書かれている言葉をよく覚えています。「ここにおります。どうかアロンを遣わしてください。」一方、ヨナは神様の召しを聞いたとき、他の人を推すことさえずに反対方向に逃げました。

ヨナを責めることはできません。アッシリア人は残酷さで知られる血に飢えた国民でした。悔い改めを求めるメッセージを伝えたとしても、そのメッセージをまともに受け入れる可能性は大変低いように思われたのです。神様はどうしてこのような人々を気にかけられるのでしょうか? ヨナは、ニネベの人々は選ばれた民ではないと神様に抗議しました。

ヨナは、神様のメッセージを伝えた者の中で歴史上、最も成功した一人です。なぜかという、ニネベの人々は悔い改めて、神に立ち返ったからです。しかし、ヨナは、心の中で、悪いことばかりしていたニネベの町に住むアッシリア人が主によって罰せられれば良いと思っていたのです。ヨナは、神様が情け深くあわれみ深いことに腹を立てました。

ヨナの質問に対する神様のお答えはこうです。「あなたは当然のこのように怒るのか。」どんな人々でも神様は慈しんでくださっています。人に怒るのではなく、罪に対して怒りましょう。

讃美歌 517

祈り あわれみ深いお父様。私の怒りが、私の人生となるべきメッセージを伝えることの妨げになるときがありましたら赦してください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

マーク・マッキンティア  
テネシー州 ナッシュビル

10月15日(金)

## 求められる神様

聖書朗読 ヨナ 4:4~11

わたしは、あなたの神、主である。わたしは、あなたに益になることを教え、あなたの歩むべき道にあなたを導く。  
イザヤ 48:17

私は、すべての悪が正され、すべての謎が解決される、そんな幸せで満足する終わりがある物語を読むのが好きです。残念ながら、ヨナ書はそのようなお話してはありませぬ。しかし、ヨナ書は父なる神様の心を知る助けになります。

このユニークな物語のすべてに、神様が造られた子供を愛し、求める姿が描かれています。神様が、ご自身が造られた人間との関係を求める姿が、ヨナへの呼びかけとして表されています。神様はニネベの人々を救うために、気乗りのしない弟子に働きかけ、遣わすのです。この話の終わりに、神様は確かにニネベの人々の悔い改めを喜んでいらっしゃいます。

しかし、ヨナ書の最後の章では父なる神様が、一人の不機嫌な弟子の心を求められる様子が描かれています。そこには、神様がヨナに自身の心の闇をみせるために並外れた努力をされていることが分かります。

私たちクリスチャンが決して純粋でない気持ちで、教会の悔い改めの働きに参加することは可能でしょうか。ヨナ書に書かれているように、神様はこの失われた世界を助けたいと願っています。そして、その為に私たちを用いて下さいます。その働きに用いられている私たちが、高慢と自己中心的な考えで心を曇らせていたとしても、その私たちひとりひとりをも助けたいと願っているのです。

讃美歌 主は陶器師 Change My Heart Oh God

祈り 天のお父様、私たちの心を探り、あなたに仕える心を動かしてください。あな

たの純粋な愛を私たちがこの世界に映せるよう私たちの心を清めてください。  
イエス様の御名を通して、お祈りいたします。アーメン。

シャル・ボーウェン  
コロラルド州 ロングモント

10月16日(土)

## ひとりの預言者の祈り

聖書朗読 ハバクク 3:8~19

試練に耐える人は幸いです。耐え抜いて良しと認められた人は、神を愛する者に約束された、いのちの冠を受けるからです。 ヤコブ 1:12

危機的な状況で助けを呼ぶことは普通です。私たちは、病気、火事、事故など危機的な状態に陥った際、周りの人に助けを呼びます。しかし、あなたは誘惑、疲れ、挫折などを経験したすべての時に神様に助けを求めているのでしょうか。ハバククは神様に姿を現し、神様の誠実を見せて欲しいと願いました。彼の口からは、造り主である神への賛美が溢れます。ハバククは危機的な状況の中で神の力の信じ、すべてを委ねます。私たちは、日々の様々な困難の中でどれだけ神様に信頼することができるのでしょうか。

ハバククは打ちのめされても、希望を失いませんでした。「そのとき、いちじくの木は花を咲かせず、ぶどうの木は実をみのらせず・・・しかし、私は主にあって喜び勇み、私の救いの神にあって喜ぼう。」(17~18節)

神様は試練から人々を救い出します、神様に助けをを求めることを洩る必要はあるのでしょうか。神様は私たちの最後の砦、頼みの綱です。ハバククは活き活きとし、喜びに満ち溢れていました—私たちも、試練の中で自由を体験することができるのです。それは、「私の主、神は、私の力。私の足を雌鹿のようにし、私に高いところを歩ませる。」(19節)からです。

讃美歌 294

祈り 天の神様、私たちがハバククのように喜び「高いところを歩めるように」、  
ど

んな試練の中においてもあなたを呼び求めることができるように助けてください。あなたの誠実さを感謝いたします。

イエス様の御名を通して、お祈りいたします。アーメン。

エロリー・フリッツ  
ケンタッキー州 ルイビル

10月17日(日)

## ひとりの預言者の祈り

聖書朗読 マタイ 5:27~29

むなしいものを見ないように私の目をそらせ、あなたの道に私を生かしてください。 詩篇 119:37

聖書は何度も、私たちが見るものが私たちに陥らせると語っています。創世記3章は、罪そして高慢がこの世に入り、そしてそれがアダムとエバそして私たちの霊的な死に繋がったとしています。

ダビデを見ると、戦いに行かず家に残り、バテ・シェバを見て、見たものを手に入れました。彼は、姦淫を犯し、殺人を犯し、ついに彼の息子の死にいきつきます。ポティファルの妻はヨセフに目を付け、それが素直な若者を牢に入れることになりました。

神様は、私たちの隠した部分をご存じです。「あなたは私たちの不義を御前に、私たちの秘めごとを御顔の光の中に置かれます。」(詩篇90:8)そして神様は、この世が与えるものを受け入れてしまう目を持つ私たちに解決方法を教えてくださっています。神様は、神様の誠実さを信じ、誘惑について祈りなさいとおっしゃっています。ですから、私たちは見るものに誘惑されたときは、数秒間目を閉じましょう。そして、神様に見たものと私たちの考えを神様に委ねましょう。神様は私たちの眼科医なのです。

信じる者には、どんなことでもできるのです。

—マルコ9:23

讃美歌 312

祈り 天の父なる神様、私の力の源であるイエス様に目を留められるようお助けく  
だ

さい。

イエス様の御名を通して、お祈りいたします。アーメン。

ロン・グロス  
コロラルド州 カノンシティー